

朋流

OCT.22.2014 Vol.86



CONTENTS

朋流一味	2
社会福祉関係従事者の集い	3
同窓会役員・2013年度 事業報告・2014年度 事業計画	4
2013年度 決算書・2014年度 収支予算書	5
公開講座情報	6
2014年度同窓会奨学生・部活動報告	7
鴨付通信・文化講演会のご案内	8

ベトナムの街並み(PHOTO by GENSEI ASANO)

★産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業

同朋大学社会福祉学会・同朋大学卒業生社会福祉関係従事者の集い特別フォーラム

テーマ『認め合い・共に育つ!』

福祉を取り巻く環境は依然厳しく、社会全体（地域）で支え合うという国の基本方針はゆるぎない状況が続いています。例えば、障がい者福祉分野では、障がいの重複化・重度化への対応。児童福祉分野では、保護者の保育ニーズの多様化への対応。また、児童健全育成の妨げとなる児童虐待など社会問題への対応。高齢者福祉分野では、一人暮らし高齢者や高齢者世帯の増加及び認知症による様々な問題点への対応があります。

今回のテーマは、「認め合い・共に育つ」です。保育や福祉、医療での現場においては、対象者は異なるものの相手をよく理解し、ありのままを受け入れていくことから始まります。そこで様々な状況を直視しながら、各ニーズを掘り起こし、共に考え寄り添うことが求められます。自己実現をサポートしていく中で、共に成長することが重要なのです。

基調講演では体験を通して現場を紹介し、福祉を学ぶ学生や福祉関係者も含め、必要な視点と今後に向けての在り方、問題提起などをしていきます。

また、分野別（①児童福祉②高齢者福祉③障がい者福祉④地域福祉）にコミュニケーションを図りながらワークショップ（KJ法による課題整理）を実施し、グループ活動を通じて課題をまとめあげる力を養います。

このフォーラムは、同朋大学の事業（文部科学省「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」）として、平成24年度から今年度まで実施し、福祉業界における人材養成に向けた教育改革の改善・充実機能を図ることができるように取り組んでいます。

多数のご参加をお待ちしております。

□日時

2014年12月6日(土)
13:30~18:30(開場13:00)

□会場

同朋大学 成徳館 5階 J502教室 他
名古屋市中村区稲葉地町7-1
TEL 052-411-1111

□主催

同朋大学社会福祉学会・
同朋大学卒業生社会福祉関係
従事者のつどい

問い合わせ先

同朋大学社会福祉学部研究室
TEL 052-411-1467
FAX 052-411-1154

宮浦 幸昭：090-8951-0805
大東 慎治：090-7685-4563
山口 喜樹：090-8159-4323

□主な日程

13:30~13:30	受付												
13:30~14:40	★第一部 基調講演 テーマ『認め合い・共に育つ』 <講師> 林 将司氏 (名古屋市立天白養護学校 教諭) <休憩>												
14:50~15:50	★ワークショップ(KJ法による課題整理)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>活動報告者(所属)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①分科会 児童福祉(児童養護)</td> <td>山本俊介(ゆうりん)、藤本紗(慈友学園)</td> </tr> <tr> <td>児童福祉(保育)</td> <td>田島顕子(すみれ保育園)、立崎亜美(市木保育所)</td> </tr> <tr> <td>②分科会 高齢者福祉</td> <td>田澤奈緒(名東区南部いきいき支援センター)</td> </tr> <tr> <td>③分科会 障がい者福祉</td> <td>谷村政貴(やまびこ福祉会)</td> </tr> <tr> <td>④分科会 地域福祉</td> <td>金森大席(清須市社協)、森健一郎(小牧市社協)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	活動報告者(所属)	①分科会 児童福祉(児童養護)	山本俊介(ゆうりん)、藤本紗(慈友学園)	児童福祉(保育)	田島顕子(すみれ保育園)、立崎亜美(市木保育所)	②分科会 高齢者福祉	田澤奈緒(名東区南部いきいき支援センター)	③分科会 障がい者福祉	谷村政貴(やまびこ福祉会)	④分科会 地域福祉	金森大席(清須市社協)、森健一郎(小牧市社協)
項目	活動報告者(所属)												
①分科会 児童福祉(児童養護)	山本俊介(ゆうりん)、藤本紗(慈友学園)												
児童福祉(保育)	田島顕子(すみれ保育園)、立崎亜美(市木保育所)												
②分科会 高齢者福祉	田澤奈緒(名東区南部いきいき支援センター)												
③分科会 障がい者福祉	谷村政貴(やまびこ福祉会)												
④分科会 地域福祉	金森大席(清須市社協)、森健一郎(小牧市社協)												
16:00~16:50	★各分科会からグループ報告、全体会、講評 <会場移動>												
17:00~18:30	★第二部 交流パーティー ◎会場:同朋学園「勝友館」1階 学生ホール(立食形式) ◎対象:社会福祉学部教職員・卒業生・学生・一般等 ◎会費:第二部参加者のみ負担を願います (参加確認を事前に行います) ・卒業生及び教職員 1人 2,000円 ・学生 1人 500円 ※参加確認を事前に行わせていただきます。 【申し込み期限 11月17日(月)】 ※この企画は卒業生の交流の場でもあり、多数のご参加をお待ちしております。												

朋流一味

「愚かな教頭」

豊田大谷高等学校 教頭 加藤 聡 (B3)

かつての「朋流」に、教師になった喜びと期待、そして生徒と向き合うことだけで精一杯だった頃の自分を寄稿させていただきました。それ以来、教職に夢や希望を抱き続け、教師歴約30年を迎えようとしています。

尾張学園名古屋大谷高等学校へ24年間勤務して、平成22年に豊田大谷高等学校へ転勤。3年前から同校の教頭を務めていただいております。

尾張学園に奉職以来、勤続年数を重ねる毎に、主任・主事と役が付き、さらに部長に任命されると担任を持つこともなくなり、生徒と濃密に関わる時間は明らかに減っていきました。教頭を務める現在は、管理職として、学校運営・学校経営全般を見通すことがメインで、生徒不在感の心境で教師という職名だけを名乗らせてもらっております。

教頭には、校内外からありとあらゆる報告・連絡・相談が寄せられてきます。あまりの情報量の多さに、愚鈍な私の脳内では理解や整理がしきれず、パニックに陥ることもしばしばあります。皆様にはさぞご迷惑をお掛けしているんだろうなあ、申し訳なく

思う毎日です。

教頭は中間管理職です。教頭権限などというものはありません。教職員はもちろん、あらゆる学校関係者の間に立ち、さまざまな意見の調整を取るのがその任務であると認識しています。人にはそれぞれの立場があり、人は自分の立場でお話を持ってこられます。真逆の意見の間に立たされ、調整に困ることは頻りにあります。私自身、こうあるべきだ、という考えを持っていても、教頭としてそれを相手に押しつけることはできません。あくまでも教頭は相手の主張をきちんと聞き、理解を示し、一旦受け止める。それに相対する主張が出てきたとしても同様の姿勢で受け止める。その後は時間をかけ、関係者を抱き込んでどうするべきか検討を続ける。実は短気では務まらないのが教頭職なのかもしれません。(時には、吐瀉の判断力も要求されますが。)

自分の立ち位置からだけの主張は、結局はひとりよがりなエゴイズム発言でしかありません。私も教頭になる以前は、思い切り二面的、一方的で自分勝手な主張をし続けていたに違いありません。人は総じて意地っ張り

です。プライドを掛け、己の進めたい方向に一心不乱、一所懸命に突進していきます。お話しする相手の強烈に、喧嘩をふっかけられているのか、と感じることすらあります。そこで、教頭が逆襲してしまったりたまたまだかまりを残すだけ、やさしく受け止め、チャンスがあれば、色々な立場や考え方があることを丁寧に説明します。

高いポジションを経験された方からの意見に助けられることはよくあります。豊富な経験や高い学識からもたらされる言葉には慈愛が込められ、ハツと目を覚ましてくれる力があります。すべての事象は二面的・一方的ではなく、立体的で色々な人の思いから構築された複雑な構造になっています。そのことを悟って発せられる言葉だからこそ、言葉に真実を感じます。智見から発せられた言葉だからこそ安心と救いを感じられます。

教頭ができることは、相手の真っ直ぐな気持ちにストレートに認めていく努力をすることしかありません。他人から見ると、間違っている、曲がっていると思われる意見も、その人にとっては真っ直ぐな気持ちに他なりません。いかなる相手・言葉に対しても慈しみ



の気持ちを持って、やさしい言葉で対応していく。認めた振りでは相手に響きません。□先だけの慈しみ優しさは相手にすぐ見透かされてしまいます。丸ごと相手を認め、心底相手に共感する。相手に勝とうとか、相手の上手を取ってやろうなどという色気は、己の慢心そのものです。それを自覚し、徹底した「愚かさ」を晒したところで発動する姿と言葉こそ、相手を真に傾かせます。教頭は人間です。実は悔しい辛いと感じる時間の方が圧倒的に多いのですが、和顔愛語を理想に奮励努力を続けるしかありません。

教頭になって3年目。教頭は己の「愚かさ」の自覚が本物かどうか試される立場なんだなあ、と感じるようになってきました。管理職経験は、貴重な体験です。今、私には自分を「愚か」にできるチャンスの場が与えられている。そう考えながら、大切な教育の世界にもう少しだけ居させてもらおうと思っております。

住所変更用紙

変更がございましたら下記に記入の上、裏がえしにして官製はがきに貼り付けてご返送ください。

同窓会番号 (封筒宛名の右下の番号です)	
卒業 <input type="checkbox"/> 仏教学科(仏教文化学科) <input type="checkbox"/> 別科(東海専修学院) <input type="checkbox"/> 人文学科(人間文化学科・日本文学・国文学科) <input type="checkbox"/> 社会福祉学科 <input type="checkbox"/> 大学院 (卒業年 年 3月)	
氏名 (ふりがな) (旧姓)	
変 更 事 項	新住所 〒□□□□—□□□□ 新電話番号 — — E-mail @ 新勤務先

ご記入いただいた個人情報は同窓会の目的以外には使用しません

キ
リ
ト
リ
セ
ン

の
り
し
ろ

Bridge over Campus and Society.

同朋大学同窓会誌

朋 流

クラス会、サークルOB会、ゼミOB会、地域の同窓会など、同窓生の集まりがある時には、同窓会事務局までお知らせください。郵送費など会の運営に関わる費用の一部を助成することができます。
(事務局)

※住所を変更される方は、上の用紙にご記入いただき、切り取って官製ハガキに裏返しにして貼り付け同窓会事務局までお送り下さい。
〒453-8540
名古屋市中村区稲葉地町7-1
同朋大学 同窓会事務局

2014年度 同窓会奨学生

2年	仏教学科	木村 千夏
3年	人文学科	山中あやめ
4年	人文学科	梁 峰
2年	社会福祉学科	向井 佑里
3年	社会福祉学科	張 秀艶
4年	社会福祉学科	池内 郁江
院博士前期2年	仏教文化専攻	藤原 智之
院博士前期2年	仏教文化専攻	包 成功
院博士後期2年	仏教文化専攻	日比野洋文
院修士2年	人間福祉専攻	西出 悦子

今後も本学の建学の精神を体得しつつ、更なる精進を期待します。

INFORMATION

学内公開講座のお知らせ

知文会館公開講座

追いかける忙しさの中で、ふと、足を止め、静かに人生を考えてみませんか。
名古屋駅近くにある、同朋大学の研修施設「知文会館」で行われる公開講座「真宗講座」のご案内です。

真宗講座 開催日 毎月29日 参加費 無料

10月29日(水)	知文会館 報恩講	同朋大学 廣瀬 惺 特任教授
11月29日(土)	歎異抄第16条	同朋大学 尾畑 文正 特任教授
12月29日(月)	歎異抄第17条	同朋大学 田代 俊孝 教授
2015年		
1月29日(木)	歎異抄第18条	同朋大学 蒲池 勢至 講師
3月29日(日)	歎異抄後序	同朋大学 安藤 弥 准教授

人生を考える講座 参加費 500円

11月1日(土)	小泉八雲の 生命観	同朋大学 佐藤 誠 教授
2015年		
1月11日(日)	仏教の学び方 <small>—江戸・明治の僧侶・門徒にならう—</small>	真宗大谷派教学研究所 松金 直美 先生
3月1日(日)	死からの出発 <small>—金子みすゞの世界—</small>	真宗大谷派静岡岡別院輪番 谷本 忍 先生

同朋大学仏教学科・連続公開講座 「親鸞と現代」第Ⅳ期 ～東日本大震災チャリティ～

3・11を忘れないこと、問い続けていくこと、できることをし続けていくことが大切と考え、連続講座の第Ⅲ期を企画いたしました。混迷する現代社会において私たちがどう生きていくのか。浄土真宗の宗祖である親鸞の生きざまに、その教えに、あらためて学んでいきたいと思えます。同朋大学の専任教員がそれぞれの専門分野から、課題に向き合い、問題提起します。事前申し込み不要で、どなたでも受講できます。当日は古本市を開催いたします。

10月16日(木)	16:30~18:00 会場 Doプラザ閣蔵	中村 薫 特任教授
11月20日(木)		石井 光太 氏(作家)
12月18日(木)		浅野 玄誠 学長・教授

受講料 500円(1口)

※全額、東日本大震災支援のために用いさせていただきます。ご協力をお願いします。

部活動報告

～部活動からの短信～

硬式野球部

現在、平成26年度愛知大学野球秋季リーグ開催中です。

応援よろしくお願致します。

女子バスケットボール部

今年は残念ながら、1部に昇格することができませんでした。来年こそ1部に昇格できるように頑張ります。

今後とも応援よろしくお願致します。

女子柔道部

団体及び個人で全国大会に出場することができました。

今後全国大会での上位進出を目標に頑張ります。

応援よろしくお願致します。

平成26年度愛知大学野球 春季リーグ戦 2部Bリーグ 2勝8敗(6位)

4/5(土)	同朋大学	●	0×5	○	愛知工業大学
4/6(日)	同朋大学	○	2×1	●	愛知工業大学
4/12(土)	同朋大学	●	6×9	○	愛知産業大学
4/13(日)	同朋大学	●	2×3	○	愛知産業大学
4/26(土)	同朋大学	○	5×3	●	名古屋産業大学
4/27(日)	同朋大学	●	0×7	○	名古屋産業大学
5/3(土)	同朋大学	●	0×4	○	名古屋学院大学
5/4(日)	同朋大学	●	0×3	○	名古屋学院大学
5/10(土)	同朋大学	●	7×15	○	至学館大学
5/11(日)	同朋大学	●	1×3	○	至学館大学

平成26年度新人戦

<予選トーナメント1回戦>					
6/7(土)	同朋大学	○	5×2	●	愛知学泉大学
<予選トーナメント2回戦>					
6/8(日)	同朋大学	●	3×7	○	名古屋商科大学

第2回愛知学生バスケットボール大会

<1回戦>					
4/13(日)	同朋大学	○	74×44	●	名古屋大学
<2回戦>					
4/20(日)	同朋大学	○	82×45	●	愛知淑徳大学
<3回戦>					
4/26(土)	同朋大学	○	64×55	●	愛知大学
<準決勝>					
4/27(日)	同朋大学	●	34×115	○	愛知学泉大学
<3位決定戦>					
4/29(火)	同朋大学	●	53×77	○	中京大学

第52回東海学生バスケットボール大会

<1回戦>					
5/3(土)	同朋大学	●	44×85	○	名古屋学院大学

第63回西日本学生選手権大会

<1回戦>					
5/26(月)	同朋大学	○	75×41	●	奈良女子大学
<2回戦>					
5/27(火)	同朋大学	○	68×55	●	愛知学泉大学豊田校舎
<3回戦>					
5/28(水)	同朋大学	●	59×100	○	奈良学園大学

第2回愛知学生バスケットボールリーグ戦(Cブロック)

<リーグ戦①>					
8/12(火)	同朋大学	○	93×32	●	名古屋大学
<リーグ戦②>					
8/14(木)	同朋大学	●	53×62	○	中部大学
<リーグ戦③>					
8/17(日)	同朋大学	○	88×49	●	椋山女学園大学
<リーグ戦④>					
8/18(月)	同朋大学	○	85×58	●	名古屋学芸大学
<リーグ戦⑤>					
8/20(水)	同朋大学	○	104×29	●	名古屋市立大学

第85回東海学生バスケットボール<エイトリーグ出場チーム決定戦>

<1回戦>					
8/27(水)	同朋大学	●	48×58	○	常葉大学

第16回 東海学生女子柔道優勝大会

団体戦(女子5人制)					
5/18(日)	優勝				

全日本学生柔道優勝大会(女子23回)

団体戦(女子5人制)<1回戦>					
6/28(土)	同朋大学	●	1×4	○	平成国際大学

愛知県学生柔道新人選手権大会

女子無差別級					
7/19(土)	優勝	中村友美(社会福祉学科2年)			
	準優勝	山本ももこ(社会福祉学科2年)			

東海学生柔道体重別選手権大会(女子30回)

8/31(日)	女子52kg級 優勝	原琴乃(人文学科2年)			
	女子70kg級 優勝	中村友美			
	女子78kg級 準優勝	山本ももこ			
	女子52kg級 第3位	平野未沙(社会福祉学科1年)			

全日本学生柔道体重別選手権大会(女子30回)

9/27(土)	女子52kg級 1回戦敗退(出場辞退)	原琴乃			
	女子70kg級 2回戦敗退	中村友美			
	女子78kg級 1回戦敗退	山本ももこ			

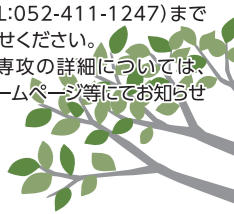
TOPICS

大学院人間福祉研究科(修士課程)に臨床心理学専攻を設置します(届出中)

2015(平成27)年4月より大学院人間福祉研究科(修士課程)に臨床心理学専攻を設置します。定員は4名(収容定員は8名)です。本専攻修了時には公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会が認定する「臨床心理士」の受験資格を得ることができます。

入試日程等については本学入試広報課(TEL:052-411-1247)までお問い合わせください。

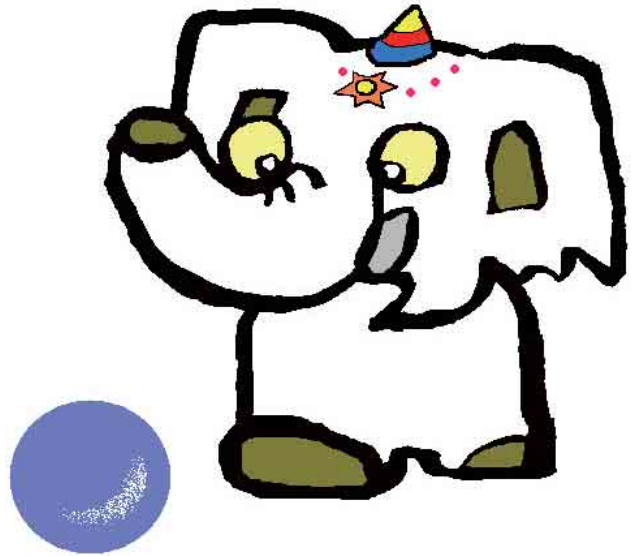
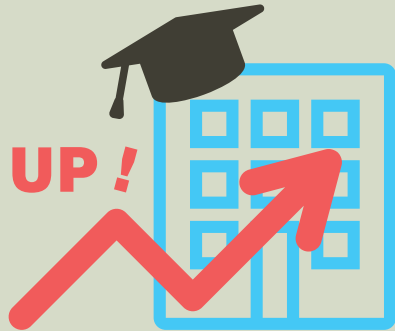
なお、本専攻の詳細については、後日大学ホームページ等にてお知らせいたします。





鴨付通信

9月末に2015年度から大学院人間福祉研究科(修士課程)に臨床心理学専攻を設置するため文部科学省へ届出を行いました。入学試験を経た後、2015年4月から設置する運びとなります。臨床心理学専攻は「臨床心理士」を養成すること、またそのための資格試験に合格することを主眼に置き設置されます。「臨床心理士」受験資格は大学院臨床心理学系専攻の修士号を取得することが基本条件となるため、かなり高度な資格になります。資格試験の合格率を上げるなどして、大学の知名度を上げることも重要ですが、これを機により高度な教育の提供、研究水準の高度化に繋がってほしいと思います。(信)



2014年10月22日発行

同朋大学同窓会

〒453-8540 名古屋市千種区稲葉地町7-1

TEL 052-411-1114

内線(311-382)

E-mail:dosokai@doho.ac.jp

第31回 同朋大学同窓会文化講演会

参加費：無料 定員：200名

世界はもっと豊かだし、人はもっと優しい

講師：映画監督 森 達也氏

日時：2014年11月2日(日)

14:00開始(13:30 受付)

会場：同朋大学

※事前申し込みは不要です

■問合せ先

同朋大学同窓会文化講演会係

TEL 052-411-1207

【森達也氏プロフィール】

広島県呉市生まれ。テレビ番組制作会社に入社。デビュー作は小人プロレスのテレビドキュメント作品。以降、報道系、ドキュメンタリー系の番組を中心に、数々の作品を手がける。1998年オウム真理教の荒木浩を主人公とするドキュメンタリー映画「A」を公開。2001年続編「A2」が、山形国際ドキュメンタリー映画祭で特別賞・市民賞を受賞。その後はテレビ東京の番組「ドキュメンタリーは嘘をつく」などに関わる。現在は執筆が中心。近著に、「A3」、「僕のお父さんは東電社員です」「311を撮る」などがある。

